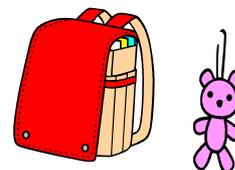


家庭学習の手引き

2年

保護者のみなさまへ



家庭学習は，こんなことに気をつけて！

| | |
|--------|---|
| 音 読 | ○句読点「、」や「。」に気をつけて，大きな声ですらすらと読めるようにする。覚えるぐらい読む。 ○読むのが苦手な場合，一文ずつから始める。国語だけでなく，算数や道徳等も読む。毎日，必ず，声に出して読む。 |
| 漢 字 | ○正しい姿勢で，書き順や文字の形に気をつけて書く。 ○宿題以外の漢字もどんどん書く。 |
| 計 算 | ○はじめは，ゆっくり正確に，次第にだんだん速く，数字もていねいに書く。 ○自主的にノートに100ます計算をする。 ○苦手な場合，簡単な問題を作り，練習させてください。 *お手数ですが，計算は，ご家庭で○つけをして間違った問題は，再度させてください。 |
| 読 書 | ○身近に本を置き，読書の習慣をつけてください。 ○ときどき，お子様に本の読み聞かせをしてあげてください。 |
| 日 記 | ○体験したこと，発見したことを。「は」「を」「、」「。」や，かぎかっこ「」に注意しながら書く。 ○ていねいな文字で，習った漢字をできるだけ使う。 |

家庭学習の時間のめやす

2年生は，10分×2

20分以上です

◎毎日の積み重ね，継続こそが大事です。

◎進んでお手伝いや宿題をしたときは，

しっかりと誉めるなどしてやる気を
育ててほしいと思います。



2年

確かな学力は、よいくらしと体力作りから



どんなに、学力学力と言っても、人間が生きていく上での根幹にある、くらしと体力が整っていなければ、徒労に終わってしまいます。

くらし

「早寝・早起き」「規則正しい3回の食事」「朝の排便」
「自分のことは、自分でできる」「身の回りの整理整頓」など

からだ

「じっと座れる背筋・腹筋・持久力」「しっかりと物をつかみ、器用に動かす指先」「物をしっかりと見つめ、追うことができる目」など

お手伝いは、学習の宝庫

よい暮らしをして、体を育てるには、お手伝いが一番です。食器洗いを例にとると、見る力（洗い残しはないか）、指先の器用さ、左右の手の上手な動かし方等、さまざまな部分が鍛えられます。

また、物を一つ取ってもらうのも、「その右の上から3番目」……………

調理でも「ゆで玉子作るけど、今何時？後10分経ったら教えて。」……………

暮らしの中には、算数も国語も溢れており、それを意識してさせることで多くの知識や知恵を学ぶことができます。さらに、家族に頼りにされることで、やる気や自信も生まれてきます。

週末に持ち帰る上靴洗いや、エプロンたたみなどを子どもたちにさせてあげてください。

